

## 一日一章 みことばを聴こう

### 10月1日(日) ヨエル書 第3章

- 1、主はユダとエルサレムをどのような者として見(2、5節)、どんな恵みを与えられますか(16〜21節)。
- 2、主は何故、国々の民をさばかれるのですか(1〜8節)。彼らはユダの民を何と見ましたか。今日も人間を利用すべき道具や商品とみなす考えはみられないでしょうか。
- 3、あなたは、自分をどんなものと見ていますか。主はあなたをどうご覧になっていると思いますか。イザヤ書43章4とヨハネ3章16節を瞑想してください。

### 10月2日(月) アモス書 第1章

- 1、主はどこから声を出されますか。主がさばきの声を上げられるとどんなことが起こりますか。主の御言葉にはどれほどの力があるのでしょうか(創世記1章3参照)。
- 2、ダマスコ、ガザ、ツロ、エドム、アモン人の行動はどんな行動でしたか。自分についてはどうでしたか(13節)。隣人にたいしてはどうでしたか(3、6、9、11、13節)。
- 3、あなたは、主の御言葉に力があることを経験しましたか(ヘブル4章12、詩篇19章7節、アモス3章8節参照)。

### 10月3日(火) アモス書 第2章

- 1、主がイスラエルの罪を厳しくさばかれるのは何故ですか。主はイスラエルの民にどんなことをされましたか。
- 2、イスラエルの罪はどんな罪でしたか。人にたいしてはどうでしたか(6、7節)。主にたいしてはどうでしたか(8、12節)。彼らの罪の根はなんでしたか。
- 3、あなたは、本当に主を恐れていますか。もしそうでないとしたら、何が足りないのでしょうか。静かに主の恵みを数え上げてみましょう。

### 10月4日(水) アモス書 第3章

- 1、主はイスラエルにどんな恵みを与えられましたか。
- 2、イスラエルはその恵みの特権に安住したでしょうか。その責任を覚えたでしょうか。彼らの行動はどうでしたか。

- 3、あなたにはどんな特別の恵みが与えられていますか。あなたはそれに伴う責任をどう自覚していますか。

### 10月5日(木) アモス書 第4章

- 1、主は何故、愛する民イスラエルを苦しみに会わされたのでしょうか。彼らがどうすることを望まれたのでしょうか(6、8、9、10、11、12節 参照)。
- 2、イスラエルは信仰熱心でしたか。彼らは主のために熱心だったのでしょうか、自分の熱心さを誇るためだったのでしょうか(5節、マタイ6章2、5節等)。またまぜ彼らは種を入れたパンを捧げたのでしょうか。
- 3、あなたは御言葉に聞き従っていますか。自分の考えに従って信仰しているのですか。

### 10月6日(金) アモス書 第5章

- 1、主は、何故、イスラエルの祭り、集会、いけにえ、賛美の声を退けられたのでしょうか(21〜23節)。主が主の民イスラエルに望まれたことは何ですか(4〜7、24節)。
- 2、イスラエルの社会的な罪の姿を書き出してみましょう(6〜13節)。それと彼らの宗教的姿勢(25〜26節)は関係があります。
- 3、あなたは、主に何かをして主をお喜ばせしようとしていますか。へりくだって主の恵みを受け入れようとしていますか。主の恵みを受けたら、それからどうしようと思いますか。

### 10月7日(土) アモス書 第6章

- 1、主が嫌われたのは何ですか(8節)。主はイスラエルからそれを除くために、どうされましたか。
- 2、イスラエルの人々は何によって、「わざわいの日を押しのけ」。(「国家の安全をはかる」、領土を手に入れようとしたのですか。(13節)。イスラエルの指導者の生活は何を求める生活で、何を見失うことになりましたか。
- 3、あなたは、自分の力で自分の人生を切り開いているのですか。主の力によって勇ましく戦おうとしているのですか(詩篇60章12節、エペソ6章10節〜20節)。

### 10月8日(日) アモス書 第7章

- 1、主は、何故、イスラエルにたいするわざわいの幻をアモスに見せられたのでしょうか。主は、

本当は、イスラエルにどうしてやりたかったのでしょうか。

- 2、イスラエルにたいするわざわいの幻を見たとき、アモスはどうしましたか。なぜ三度目はとりなさなかつたのですか。アマツヤがさばかれたのは何故ですか。私たちが最終的に従うべきものは何ですか。

- 3、あなたの思いと行動の基準は何ですか。主は今日あなたに何を語られましたか。

#### 10月9日（月） アモス書 第8章

- 1、主がイスラエルにくだされる最も厳しいさばきは何ですか（11節、創世記1章3節、マタイ4章4節参照）。
- 2、イスラエルの罪はどんな罪でしたか。対人関係において（4、6節）、商業道徳において（5節後半）。家族について（5節前半）、そのうち、最も根源的な罪は何ですか。
- 3、あなたの主にたいする姿勢について、主は何かお語りくださいましたか。

#### 10月10日（火） アモス書 第9章

- 1、主はイスラエルのどんな罪をさばかれるのですか。そのさばきほどの程度の厳しさですか（11〜4節）。そのさばきの目的は何ですか（10節前半）。イスラエルから不信の民を除いた後、主はイスラエルをどうされますか（11〜15節）。
- 2、主を恐れず、偶像に心向けるようになったイスラエルは、他の民と変わったところがありますか（7章3、2節参照）。それでも彼らは自分はどう思っていましたか（10節参照）。
- 3、主は、あなたとどんな関係をもちたいのだと、今日、語ってくださいましたか。

#### 10月11日（水） オバデヤ書

- 1、主はエドムをさばいてユダを回復されますが、主の救いの完成は何によるのでしょうか（21節）。
- 2、エドムがさばかれたのは何故でしょうか。エルサレムの苦難の日の彼らの行動を書き出してみてください（10〜14節、ローマ書12章15節参照）。
- 3、主は、今日あなたに何を語ってくださいました。

#### 10月12日（木） ヨナ書 第1章

- 1、主は、「主の御顔を避けて」タルシシュに向か

うヨナをどうされましたか。何のためでしょうか。

- 2、「主の御顔を避けて」歩んだヨナの歩みにはどんな説明語が多く使われていますか（3、5、12、15、17節）。

- 3、あなたの歩みは何にむかっただの歩みでしょうか。

#### 10月13日（金） ヨナ書 第2章

- 1、主の御命令に叛いてタルシシュへ向かったヨナに主はどうされましたか。主はヨナをどのように整え直されましたか。

- 2、ヨナは、魚の腹の中でどんなことに気づきましたか。どこから、誰にむかって声を上げましたか。主にとって救いの手が届かぬ所はあるでしょうか。

- 3、あなたは、自分の身に起こるすべての出来事をもつて見るようになっていきますか。自分を中心にして考えていますか。御言葉により、主の目をもつて見るようになっていきますか。

#### 10月14日（土） ヨナ書 第3章

- 1、神を知らぬ異邦人であるニネベの人が悔い改めの努力をしたとき、主はどうされましたか。

- 2、ニネベの人々は、ヨナの預言を聞いたときどうしましたか、彼らの悔い改めはどんなものでしたか。

- 3、あなたは今日の御言葉からどんなことを自分にたいする御言葉としてお聞きになりましたか。

#### 10月15日（日） ヨナ書 第4章

- 1、主の愛は選民イスラエルに限定されていますか。どの範囲にまで及んでいますか。自分の世界に閉じこもるヨナをどのように導かれましたか。

- 2、ヨナの関心はどの範囲に限られていましたか。選民イスラエルまでですか。すべての人々に及んでいましたか。預言者としての自分の面子だけですか。すべての人の救いですか。

- 3、主は今日の御言葉を通して、あなたの思いを拡げ、深めてくださいましたか。

#### 10月16日（月） ミカ書 第1章

- 1、主がイスラエルとユダをさばかれるのはなぜですか（5、7節）。主のさばきはどこにきびしく下りますか（7節）。なぜでしょうか（ホ

セア2章17節、エゼキエル37章23節等)。

- 2、ユダの罪はどこから来たのですか(13節)。何に頼らず、何に頼ろうとしたのでしょうか。
- 3、あなたは、いつも主に頼っていますか。主の喜ばれぬ自分の願いを第一にして、主以外のものに頼ってその願いを達成しようとすることはありませんか。

#### 10月17日(火) ミカ書 第2章

- 1、主は、イスラエルの罪をさばかれますが、イスラエルの残された者をどうされますか。イエスさまは、罪と死とつながれている私たちをどのようにして永遠のいのちに導いてくださるのでしょうか(ヨハネ10章1～18節参照)。
- 2、1～11節に記されている、イスラエルの富める者の罪はどんな罪ですか。列挙してみましよう。この罪と列王記第一21章に記されているアハブとイゼベルの罪を比べてください。
- 3、あなたの歩みを導いているのは欲望ですか、罪人のためにいのちを捨てられたイエス・キリストですか。

#### 10月18日(水) ミカ書 第3章

- 1、主は、どんな人に御顔をあらわし、答えをあたえられますか。どんな人には御顔を隠されるのでしょうか。
- 2、イスラエルの預言者は、何を目当てに預言しましたか。何が目的で何が手段でしたか。
- 3、あなたは、何のために生きようとしていますか。自分の幸せのために、信仰を手段としていないでしょうか。

#### 10月19日(木) ミカ書 第4章

- 1、主が救いを完成されるとき、そこに呼び集められて平安を得るのはどんな人々でしょうか(2、6節)。主はどこでユダを救われますか(10節)。
- 2、主を知った者は何によってその歩みを整えるべきでしょうか(2、5節、詩篇119章9節参照)。
- 3、主は、今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

#### 10月20日(金) ミカ書 第5章

- 1、主の救いは、人間の目に「もつともだ。」と思われるような仕方で来ますか。全く思いがけないようなところで、思いがけないやり方で与え

られますか(2、7、10節以下参照)。

- 2、主の民の歩みは、何に頼る歩みとなるべきでしょうか(7、10～15節)。
- 3、あなたがかつて頼りにした「自分の馬や要塞、占い師、偶像」は、今どうなっていますか。

#### 10月21日(土) ミカ書 第6章

- 1、主は、イスラエルにどんな恵みを与えられましたか。何のためでしたか(4、5節)。
- 2、イスラエルは、神に向かって何をしようと言いましたか(6、7節)、その彼らの他の人々にたいする歩みはどんな歩みでしたか(10～12節)。彼らはどんなおきてに従って歩んだのですか(16節)。彼らが歩むべき本来の道はどんな道でしたか(8節)。
- 3、あなたの心に今日、特にひびいた御言葉は何ですか。

#### 10月22日(日) ミカ書 第7章

- 1、ミカの信じた主はどんな主ですか。主は罪人をどうされますか。それはいつまでですか(9節)。主の民をどうされるのでしょうか(14、15、18、19節)。
  - 2、周りが絶望的な状態の中でミカはどこに目を向けましたか。彼は何を信じていたのでしょうか(7節)。
  - 3、あなたの主は、あなたにとってどんな主ですか。
- 1、主は、主に逆らう者、よこしまな者をどうされますか。主に身を避ける者にはどうされますか。主はどのように彼を救われますか。
  - 2、主の救いにあずかる者はどんな人たちでしょうか(7、14、15節)。
  - 3、あなたの神殿にはまだ偶像が祭られていませんか。ただ主にのみ身を避けようとしていますか。

#### 10月23日(月) ナホム書 第1章

- 1、主は、主に逆らう者、よこしまな者をどうされますか。主に身を避ける者にはどうされますか。主はどのように彼を救われますか。
  - 2、主の救いにあずかる者はどんな人たちでしょうか(7、14、15節)。
  - 3、あなたの神殿にはまだ偶像が祭られていませんか。ただ主にのみ身を避けようとしていますか。
- 1、強大な力を誇ったアッシリヤはどのように滅びましたか。それを滅ぼしたのは誰でしょうか(3、13節)。
  - 2、獅子はアッシリヤをさしています。アッシリヤはどんな生活をしていましたか(12節)。

#### 10月24日(火) ナホム書(土) 第2章

3、あなたは、ほかの人を、自分の腹を満たすえさのように考えてはいませんか。いっしょに主に仕えて生きるべき友と考えていますか。

#### 10月25日(水) ナホム書 第3章

1、暴虐と姦淫の歩みを続けたアッシリヤを主はどうされましたか(5節)。何故、主がそうされたのでしょうか。主はどんな御方ですか。

2、アッシリヤの罪は何と何でしたか。そのさばきを他の国々はどうに見ましたか。なぜですか(19節)。

3、あなたが苦しんだら、周りの人々はどうすると思いますか。いっしょに悲しんでくれますか。周りの人々が喜ぶようなことはないでしょうか。

#### 10月26日(木) ハバクク書 第1章

1、主はいつまでもハバククの問いに答えられない御方でしょうか。ユダの悪をそのまま放任される御方でしょうか。主はユダの悪にたいするさばきの道具として何を用いられるのでしょうか。

2、カルデア人は、何を神とする人々でしたか(11、16節)。彼らはユダの罪にたいするさばきの道具に用いられましたか。結局どうされたのでしょうか(11節)。

3、あなたは、どんなときに主に語り、どこまで祈り続けますか。

#### 10月27日(金) ハバクク書 第2章

1、主は、どんな人を生かし(4節)、どんな人を滅ぼされますか(5、6、9、10、12、15、17、18節)。

2、人が神の前に生きることがするのは何によつてですか(4節、ローマ1章17節、ガラテヤ3章11節、ヘブル10章38節参照)。

3、あなたは何によつて主の御前に出ていますか。主イエスの血汐にたいする信仰によつてですか。自分の立派な信仰生活に頼っているところはありませんか。

#### 10月28日(土) ハバクク書 第3章

1、主は、3く15節で、どんな御方としてあらわされていますか。また主の民とハバククにとつ

てどんな御方でしょうか(13、18、19節)。

2、ハバククは、今の汚れた罪の世、来るべきさばきの日を覚えつつ、どこに、あるいは誰に、目を注ぎましたか。バビロンでしょうか。ユダでしょうか。主御自身でしょうか。

3、あなたは恐るべき日を静かに待つことができますか。できるとすれば何によつてですか。できないとすれば何故だとおもいますか。

#### 10月29日(日) ゼパニヤ書 第1章

1、主のさばきは誰の上に下りますか。主の日は主の選民の敵のさばきの日で、ユダの救いの日だと単純に言い切れますか。

2、ユダの祭司たちはどんな礼拝をしていましたか(4く6節)。王や首長たちはどこに心を向けていましたか(8節)。民衆は主をどんな御方と考えていましたか(12節)。その結果はどうでしょうか。

3、あなたは、主の日の到来をどのように迎える備えをしていますか。

#### 10月30日(月) ゼパニヤ書 第2章

1、主は、悪をさばくだけの御方でしょうか。さばきに先立ってどうされましたか(1く3節)。

2、モアブとアモン人は何故さばかれたのですか(8、10節)。クシュとアッシリヤのばあいはどうでしたか(15節)。

3、あなたは自分が何者であると考えていますか。聖書は、あなたが以前はどんな者であったが今はどんな者になったといつてますか(エペソ2章1く10節参照)。

#### 10月31日(火) ゼパニヤ書 第3章

1、主は罪深いエルサレムをどうされますか(1く6節)。それは、彼らがどうなるためでしたか(12節)。その結果、彼らがどんな恵を与えられるのですか(15、17節)。

2、主にさばかれるとき、エルサレムはどうするべきでしたか(7、8節)。

3、あなたは、主があなたを喜んでおられることを知っていますか。